

「第2回ノヴィー音楽祭」プログラム

日時・会場	出演者	プログラム等
4/13(金) 19:00~ 北堀美術館 芸術文化ホール	チェコとフランスの曲の融合を試みたファンタジーコンサート デュオ・アフエツティ フルート 杉本さえみ ヴァイオリン 中山ゆき子 ピアノ 杉本孝一	島根県文化奨励賞受賞のデュオが意欲的なプログラムでノヴィー誕生後のチェコ音楽などの真価を問います。 フランセ／宮廷の音楽 J. ユー／ファンタジー (フルートとピアノ) スーク／4つの小品より No.1&2 (ヴァイオリンとピアノ) マルティヌー／フルート、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ H.254
4/14(土) 15:00~ 興雲閣2F 大広間	チェコのピアノリズムを継承する松江市出身の貴重なピアニスト ピアノ 渡辺治子	共感を寄せるチェコの作曲家を中心に、作品に寄り添いしっかりと聴かせる、これぞ名曲コンサート。 ドヴォルザーク／8つのユーモレスク Op.101 抜粋 『我が母の教え給いし歌』 ショパン／練習曲 Op.10 より 『別れの曲』 スーク／6つのピアノ小品 Op.7 より 『愛の歌』 レハール／「メリーウイドウ」より 『ヴィリアの歌』 マスカーニ／「カヴァレリア・ルスティカーナ」 間奏曲 ドヴォルザーク／新世界交響曲より 『ラルゴ』 B.スメタナ／交響詩「我が祖国」より 『モルダウ』 他
4/15(日) 15:00~ 興雲閣2F 大広間	日本人の心の歌 ～童謡 唱歌 大正ロマン 美空ひばり～ 松江プラバ 少年少女合唱隊	ノヴィーが松江にやって来た頃から日本での西洋音楽の歴史が始まりました。その流れをたどり、今も歌い継がれる心に残る歌たちをノヴィーと共に歌います。 童謡 唱歌より、川田正子愛唱歌 「美空ひばり作品」を新たな編曲で 悲しき口笛、東京キッド、ひばりの花売り娘、あの丘越えて、素敵なランデブー
4/16(月) 19:00~ 興雲閣2F 大広間	ベテランデュオの連弾で味わう「モルダウ」の流れ、ボヘミアの調べ ピアノ・デュオ 白川浩・千春	伝統のチェコ音楽など、出雲の名手によるノヴィーの連弾で母国の名曲が華やかに、鮮やかに蘇ります。 スメタナ／「モルダウ」=スメタナ自身の連弾編曲版 ドヴォルザーク／組曲「伝説」より3曲 ドヴォルザーク／スラヴ舞曲 op72-2 ラヴェル／組曲「マ・メール・ロワ」 ほか
4/17(火) 19:00~ ごうぎん カロコロ 美術館	響き豊かな会場、東京藝大出身の気鋭の弦楽トリオの快演 ヴィオラ 高梨瑞紀 (松江市出身) ヴァイオリン 中平めいこ チェロ 中西圭祐	ノヴィー誕生と同時期に見直されたバッハの曲など、クラシックの源泉に若い感性で向き合います。 J.S.バッハ(Z.コダーイ編)／半音階的幻想曲 J.S.バッハ／無伴奏チェロ組曲第4番 BWV1010 よりサラバンド、ブーレ、ジューグ モーツァルト／ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲変ロ長調 K.424 ベートーヴェン／弦楽三重奏第1番変ホ長調 Op.3 より1, 2, 3, 4, 6楽章

料金はいずれも1500円です。